

5 免許・資格

(1) 教員免許状

履修方法

教員免許状取得のために必要な履修科目は、次の領域からなっています。

- ・教育職員免許法施行規則の第 66 条の 6 に定める科目
- ・教科及び教職に関する科目

教科及び教職に関する科目は、以下の科目によって構成されています。

教科及び 教職に 関する 科目	第 2 欄	教科及び教科の指導法に関する科目
	第 3 欄	教育の基礎的理解に関する科目
	第 4 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
	第 5 欄	教育実践に関する科目
	第 6 欄	大学が独自に設定する科目

介護等の体験

小学校及び中学校教諭の普通免許状を取得する場合には、教育実習のほかに、特別支援学校及び社会福祉施設において、最低 7 日間の介護等の体験が必要になります。

① 教育職員免許法施行規則の第 66 条の 6 に定める科目

教育職員免許法施行規則の 第 66 条の 6 に定める科目	法定 単位数	本学における授業科目			
		授業科目名	必修	選択	備考
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学	2		
		スポーツ実技		1	選択必修
		スポーツ実技（水泳）		1	
外国語 コミュニケーション	2	英語①		2	2 単位以上 履修
		英語②		2	
		英語③		2	
		英語コミュニケーション①		2	
		英語コミュニケーション②		2	
		英語コミュニケーション③		2	
		ドイツ語①		2	
		ドイツ語②		2	
		フランス語①		2	
		フランス語②		2	
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作	2	情報リテラシー	2		

② 小学校教諭一種免許状

法定単位数	第2欄	第3欄	第4欄	第5欄	第6欄
小学校教諭	30	10	10	7	2*

※第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定単位数	本学における授業科目		
			授業科目名	必修	選択
第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目	30	国語(書写を含む。)	2	
			国語②		2
			社会①	2	
			社会②		2
			算数①	2	
			算数②		2
			理科①	2	
			理科②(実験・観察法)		1
			生活①	2	
			生活②		2
			音楽①	2	
			音楽②		2
			図画工作①	2	
			図画工作②		2
第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目	30	家庭①	2	
			家庭②(実習)		1
			体育①	2	
			体育②		2
			小学校英語①	2	
			小学校英語②		2
			国語科教育法	2	
			社会科教育法		2
			算数科教育法		2
			理科教育法		2
			生活科教育法	2	
			音楽科教育法		2
			図画工作科教育法	2	
			家庭科教育法		2
			体育科教育法	2	
			小学校英語教育法		2
第2欄	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	30	国語(書写を含む。)		
			社会		
			算数		
			理科		
			生活		
			音楽		
			図画工作		
			家庭		
			体育		
			外国語		
			国語科教育法		
			社会科教育法		
			算数科教育法		
			理科教育法		

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定 単位数	本学における授業科目		
			授業科目名	必修	選択
第3欄	教育の基礎的 理解に關する 科目	10	教育原理	2	
			教育の歴史（日本）		2
			教育の歴史（外国）		2
			教職概論（同和教育を含む）	2	
			教育制度	2	
			教育社会学		2
			教育経営論		2
			教育法規		2
			教育心理学①	2	
			教育心理学②		2
第4欄	道徳、総合的な 學習の時間等の指 導法及び生 徒指導、教 育相談等に 關する科目	10	発達心理学		2
			特別支援教育	1	
			カリキュラム論Ⅳ	2	
			道徳教育の理論と方法	2	
			特別活動及び総合的な學習の時間の指導法	2	
			教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む） ^{*1}	2	
			教育方法・技術演習 ^{*1}		2
			児童指導 ^{*2}	2	
			キャリア教育 ^{*2}		2
			教育相談	2	
第5欄	教育実践に 關する科目	5	学校カウンセリング		2
			教育実習指導Ⅰ	1	
		2	教育実習Ⅰ	4	
第6欄	大学が独自に設定する科目	2	教職実践演習（小・中・高）	2	
			教職等インターンシップ①		2
			教職等インターンシップ②		2
			学校教育実践演習		2
			授業研究		2

※ 1 「教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）」は『情報通信技術を活用した教育の理論及び方法』及び『教育の方法及び技術』の内容を含む。「教育方法・技術演習」は『教育の方法及び技術』の内容のみを含む。

※ 2 「児童指導」は、『生徒指導の理論及び方法』及び『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容を含む。「キャリア教育」は、『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容のみを含む。

③ 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状「国語」

法定単位数	第2欄	第3欄	第4欄	第5欄	第6欄
中学校教諭	28	10	10	7	4*
高等学校教諭	24	10	8	5	12*

※第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定単位数	本学における授業科目				
			授業科目名	中学校		高等学校	
				必修	選択	必修	選択
第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学 書道（書写を中心とする。） 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中 28 高 24	国語学概論	2		2	
			国語学①（文章表現）	2		2	
			国語学②（音声言語）	2		2	
			国語学演習		2		2
			国文学概論	2		2	
			国文学講読①	2		2	
			国文学講読②	2		2	
			国文学史	2		2	
			国文学演習		2		2
			漢文学概論	2		2	
			漢文学講読	2		2	
			漢文学演習		2		2
			書道	2			
			国語科教育法①（中学・高校）	2		2	
			国語科教育法②（中学・高校）	2		2	
			国語科教育法③（中学・高校）	2			2
			国語科教育法④（中学・高校）	2			2

※高等学校は、「国語学演習」「国文学演習」「漢文学演習」のうち2単位以上を選択すること。

第 1 欄	教科及び教職に関する科目	法定 単位数	本学における授業科目			
			授業科目名	中学校 必修 選択	高等学校 必修 選択	
第 3 欄	教育の基礎的 的理解に關 する科目	10	教育原理	2	2	
			教育の歴史（日本）		2	2
			教育の歴史（外国）		2	2
			教職概論（同和教育を含む）	2	2	
			教育制度	2	2	
			教育社会学		2	2
			教育経営論		2	2
			教育法規		2	2
			教育心理学①	2	2	
			教育心理学②		2	2
第 4 欄	道徳、総合的 的な学習の 時間等の指 導法及び生 徒指導、教 育相談等に 關する科目	中 10 高 8	発達心理学		2	2
			特別支援教育	1	1	
			カリキュラム論Ⅳ	2	2	
			道徳教育の理論と方法	2		
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2	
			教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む） ^{*1}	2	2	
			教育方法・技術演習 ^{*1}		2	2
			生徒指導（進路指導を含む） ^{*2}	2	2	
			キャリア教育 ^{*2}		2	2
			教育相談	2	2	
第 5 欄	教育実践に 關する科目	中 5 高 3	学校カウンセリング		2	2
			教育実習指導Ⅱ	1	1	
			教育実習Ⅱ	4		4 ^{*3}
		教育実習Ⅲ				2 ^{*3}
第 6 欄	大学が独自に設定する科目	2	教職実践演習（小・中・高）	2	2	
			道徳教育の理論と方法			2
			教職等インターンシップ①		2	2
			教職等インターンシップ②		2	2
			学校教育実践演習		2	2
		授業研究			2	2

※ 1 「教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）」は『情報通信技術を活用した教育の理論及び方法』及び『教育の方法及び技術』の内容を含む。「教育方法・技術演習」は『教育の方法及び技術』の内容のみを含む。

※ 2 「生徒指導（進路指導を含む）」は、『生徒指導の理論及び方法』及び『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容を含む。「キャリア教育」は、『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容のみを含む。

※ 3 教育実習科目的履修方法は以下の通り。

- ・中学校・高等学校の免許を同時取得する場合、「教育実習Ⅱ」を履修する。
- ・小学校・中学校・高等学校の免許を同時取得する場合、「教育実習Ⅰ」と「教育実習Ⅱ」あるいは「教育実習Ⅰ」と「教育実習Ⅲ」を履修する。
- ・高等学校の免許のみを取得する場合、「教育実習Ⅲ」を履修する。

※ 4 高等学校は、『総合的な探求の時間の指導法』。

④ 中学校教諭一種免許状「社会」、高等学校教諭一種免許状「地理歴史」「公民」

法定単位数	第2欄	第3欄	第4欄	第5欄	第6欄
中学校教諭	28	10	10	7	4*
高等学校教諭	24	10	8	5	12*

※第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

[中一種「社会」] 第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定単位数	本学における授業科目			備考
			授業科目名	必修	選択	
第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	28	日本史①	2		
			日本史②	2		
			日本史演習		2	
			外国史①	2		
			外国史②	2		
			外国史演習		2	
			考古学		2	
			地理学①	2		
			地理学②		2	
			地理学③（地誌）	2		
			地理学演習		2	
			法律学（国際法を含む。）	2		
			政治学（国際政治を含む。）	2		
			政治学演習		2	
			教科専門・社会学		2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			経済学（国際経済を含む。）	2		
			経済学演習		2	
			教科専門・哲学	2		
			倫理学		2	
			倫理学演習		2	
			宗教学		2	
			社会科教育法①（中学）	2		
			社会科教育法②（中学）		2	
			社会科・地理歴史科教育法①	2		
			社会科・地理歴史科教育法②		2	
			社会科・公民科教育法①	2		
			社会科・公民科教育法②		2	

選択必修

〔高一種地理歴史〕 第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定 単位数	本学における授業科目				
			授業科目名	必修	選択		
第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目	24	日本史①	2			
			日本史②	2			
			日本史演習		2		
			外国史①	2			
			外国史②	2			
			外国史演習		2		
			考古学	2			
			地理学①	2			
			地理学②	2			
			地理学演習		2		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			地理学③（地誌）	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			社会科・地理歴史科教育法①	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			社会科・地理歴史科教育法②	2			

〔高一種公民〕 第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定 単位数	本学における授業科目				
			授業科目名	必修	選択		
第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目	24	法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）	2			
			政治学（国際政治を含む。）	2			
			政治学演習		2		
			教科専門・社会学	2			
			経済学（国際経済を含む。）	2			
			経済学演習		2		
			教科専門・哲学	2			
			倫理学	2			
			倫理学演習		2		
			宗教学	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			教科専門・心理学	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			社会科・公民科教育法①	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			社会科・公民科教育法②	2			

[中一種「社会」、高一種「地理歴史」「公民」]

第2欄 教科及び教科の指導法に関する科目以外

第1欄	教科及び教職に関する科目	法定単位数	本学における授業科目				
			授業科目名	中学校		高等学校	
				必修	選択	必修	選択
第3欄	教育の基礎的理 解に関する科目	10	教育原理	2		2	
			教育の歴史（日本）		2		2
			教育の歴史（外国）		2		2
			教職概論（同和教育を含む）	2		2	
			教育制度	2		2	
			教育社会学		2		2
			教育経営論		2		2
			教育法規		2		2
			教育心理学①	2		2	
			教育心理学②		2		2
第4欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	中10 高8	発達心理学		2		2
			特別支援教育	1		1	
			カリキュラム論Ⅳ	2		2	
			道徳教育の理論と方法	2			
			特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 ^{*4}	2		2	
			教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む） ^{*1}	2		2	
			教育方法・技術演習 ^{*1}		2		2
			生徒指導（進路指導を含む） ^{*2}	2		2	
			キャリア教育 ^{*2}		2		2
第5欄	教育実践に関する科目	中5 高3	教育相談	2		2	
			学校カウンセリング		2		2
			教育実習指導Ⅱ	1		1	
第6欄	大学が独自に設定する科目	中4 高12	教育実習Ⅱ	4		4 ^{*3}	
			教育実習Ⅲ			2 ^{*3}	
			教職実践演習（小・中・高）	2		2	
			道徳教育の理論と方法				2
			教職等インターンシップ①		2		2

- ※ 1 「教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）」は『情報通信技術を活用した教育の理論及び方法』及び『教育の方法及び技術』の内容を含む。「教育方法・技術演習」は『教育の方法及び技術』の内容のみを含む。
- ※ 2 「生徒指導（進路指導を含む）」は、『生徒指導の理論及び方法』及び『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容を含む。「キャリア教育」は、『進路指導及びキャリア教育の理論及び方法』の内容のみを含む。
- ※ 3 教育実習科目の履修方法は以下の通り。
 - ・中学校・高等学校の免許を同時取得する場合、「教育実習Ⅱ」を履修する。
 - ・小学校・中学校・高等学校の免許を同時取得する場合、「教育実習Ⅰ」と「教育実習Ⅱ」あるいは「教育実習Ⅰ」と「教育実習Ⅲ」を履修する。
 - ・高等学校の免許のみを取得する場合、「教育実習Ⅲ」を履修する。
- ※ 4 高等学校は、『総合的な探求の時間の指導法』。

⑤ 教員免許状の申請

教員免許状の申請方法には一括申請と個人申請の2種類があります。一括申請は申請者に代わり大学が申請を行うもので、神奈川県教育委員会に申請します。個人申請は申請者の住民票住所地のある都道府県教育委員会に申請します。

教員免許状申請に要する費用（昨年度参考）

教員免許状1種類につき、申請手数料	3,300円
証明書発行手数料	700円